

ハイジニストワークの クリニックQA

[監修] NDL株式会社

[執筆] 長谷ますみ、大坪保子、高原由紀、田河和子、津田志麻、西田和代、松岡久美子、渡邊 彩

DHの悩みに“早く効く”！

臨床現場の歯科衛生士は、さまざまな悩みを抱えています。その内容は、スケーリング・ルートプレーニングなどの技術的なことから、丁寧に説明しても患者さんに伝わらないといったコミュニケーションに関する事まで、星の数ほど多岐にわたります。大半の歯科衛生士は、悩みを相談できる先輩や同僚がないのが現実でしょう。本書は、そのような悩みに端的に答えるQ&A形式で構成し、手に取りやすいサイズで作りました。本書を“頼れる先輩”として、ぜひご活用ください。

詳しい情報は
こちら

B5判変型・232頁・オールカラー
本体4,800円+税

contents

1章 シャープニング sharpening

- シャープニングをすると、側面が多面になってしまうのはなぜ？
- シャープニングをすると、どうしても先細りになってしまいます 他

2章 プロービング probing

- 患者担当制ではないため、プロービングの数値にはばらつきが出ることがあります
- プローブの目盛りが見えないほど泡状の唾液が出る患者さんに、プロービングを行うコツはありますか？

3章 SRP scaling & root planing

- キュレットスケーラーを挿入した途端に患者さんが痛がります
- プローブで測った歯周ポケットの深さまで、キュレットスケーラーを挿入できません
- 歯石がわかついていても、いざ力をかけてストロークをすると、歯石を外してしまいます 他

4章 メインテナンス maintenance

- ストレスが口腔内に悪影響を及ぼしていると思われる場合、歯科衛生士として何ができますか？
- 新しい情報を求めている患者さんに何か伝えられませんか？ 他

5章 コミュニケーション communication

- 管理職やキャリアウーマンの患者さんに話を聞いてもらうには、どうしたらよいですか？
- 人見知りがひどく、患者さんとうまく会話できません
- 不定愁訴を訴える患者さんと、どのようにかかわればよいでしょうか？ 他

6章 バクテリア bacteria

- ペリクルが細菌の付着を誘導するって本当ですか？
- “悪玉菌”*S. mutans* vs. “善玉菌”*S. mitis* ?

他全61問